

アジア政経学会 2018年度第4回理事会 議事録

1. 日時：2019年3月23日（土）15:04～17:30
2. 会場：東京大学本郷キャンパス東洋文化研究所3階第一会議室
3. 理事総数：21（定足数11） 監事総数：2（定足数1）
4. 参加者：

出席者（理事14名、監事2名）：青山、石塚、大泉、大庭、倉田、小嶋、佐藤、清水、園田、高橋、中岡、中溝、丸川、三重野（以上理事）、石川、澤田（以上監事）

欠席者（理事7名）：阿古、磯崎、梶谷、川島、永井、益尾、松田（以上理事）

5. 議長：園田理事長

6. 議事

15時04分に園田理事長が議長席に着き、開会を宣言。中岡理事から、本日の理事欠席者が7名、監事欠席者なしにて、定足数を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。その後、議案の審議に入った。

審議事項

1. 2019年度会員投票結果と新理事・監事候補について（園田）

園田理事長より、配布資料1に基づき、2019年～2021年の理事・監事を選定するための基礎となる会員投票の結果について報告された。開票は、3月11日に園田理事長、高橋副理事長、小嶋総務担当理事、中岡総務担当理事らが行った。投票総数は186通であり、うち有効投票数は182通、○をつけた数が20を超えている無効票は4通であった。

2. 2019年度事業計画（園田）

園田理事長より、配布資料2に基づき、「2019年度事業計画書」案が示された。審議の結果、一部修正の上で決議承認された。

3. 2019年度春季大会プログラム（石塚、佐藤）

ア) 応募状況について

石塚理事より、配布資料3に基づき、2019年度春季大会プログラム案が示された。自由論題について、23件の応募があったのに対し、辞退1件および前回大会から連続での応募のもの1件を減らし、7パネルを作成した旨報告された。また、本学会の趣旨に合わないと思われる報告1件について、協議を行った。

イ) 司会・討論者選定について

各パネルの司会や討論者の選定について、石塚、佐藤両理事が理事会に意見を求め、在席の各理事より候補者の推薦がなされた。

ウ) 共通論題について

高橋理事より、共通論題の企画案「天安門事件 30 周年—1980 年代中国からの問いかけ」について説明された。

4. 2019 年度樫山セミナーについて (三重野)

三重野理事より、配布資料 4 に基づき、2019 年度春季大会における樫山セミナー案「アジアの中の東南アジア研究：アジア域内の相互関係はいかに論じられてきたか？」が示された。原案どおり準備を進めることが承認された。

5. 入会・再入会・休会・退会・会費優待者の承認 (小嶋)

小嶋理事より配布資料 5 および回覧資料に基づき、入会申請者 7 名、休会申請者 1 名、退会申請者 17 名、会費優待申請者 5 名である旨報告され、いずれも承認された。

6. 住所不明、会費未納、優待会員について (小嶋)

小嶋理事より、住所不明者が 12 名いることが報告され、在席の各理事が連絡をとれる者については個別に連絡することとした。また、会費 4 カ年未納者が 13 名いることが報告され、所定の手続きを経て今年度をもって退会とする旨確認された。

7. 日本学術振興会賞候補者推薦 (園田)

園田理事長より、本学会に対し日本学術振興会から日本学術振興会賞の受賞候補者推薦の依頼が来た旨報告され、本学会からの推薦について理事会に意見を求めた。審議の結果、理事会メンバーの一人を候補者として推薦することが承認された。

8. 2019 年度予算 (倉田)

倉田理事より配布資料 6 に基づき、平成 31 年 3 月 15 日付の平成 30 年度決算および平成 31 年度予算案が示された。審議の結果、満場異議なく決議承認された。

報告事項

1. 優秀論文選考について (丸川)

丸川理事より、2019 年度優秀論文賞選考委員会をすでに組織し、選考作業を開始した旨報告された。

2. 『アジア研究』編集委員会報告 (青山、清水)

青山、清水両理事より、報告資料 7、8 に基づき、『アジア研究』発行の進捗状況や近年の論文投稿状況が説明された。

園田議長が 17 時 30 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上

令和元年6月8日

一般財団法人アジア政経学会 定時理事会

議長

園田 邦人



議事録署名人 (監事)

澤田 ゆかり



議事録署名人 (監事)

石川 幸一

